

1 学期 終業式校長講話

今日で一学期が終わります。6月から約2か月が過ぎました。みなさん、一学期はどうでしたか？がんばることができましたか？、伸びることができましたか？

校長先生は、できたか、できないかではなく、伸びたか、伸びなかったかでみなさんを評価します。一つ一つ成長してください。

まず、足利市教育委員会の若井教育長からのメッセージをお伝えします。（メッセージを読みました。）

さて、今日は、三つのことをお話ししたいと思います。一つ目は、今日、この後、担任の先生からもらう通信票についてです。二つ目は、1学期の最初にみなさんにお話したことです。三つ目は、2学期、がんばってほしいことです。

まず、通信票についてです。1年生は梁田小学校ではじめてもらう通信票ですね。この一学期に勉強や運動がどれだけできるようになったのか、また心がどう成長したのかということが書かれています。

校長先生は、みなさんに渡す前に通信票を担任の先生からこっそり見せてもらいました。担任の先生が見つけた みなさんの「良さ」と みなさんが行った「よい行い」がたくさん書かれています。

どんなことが書いてあるのか楽しみにしてください。そして、これからも意識して、その「よさ」を伸ばしていってほしいと思います。

1 学期 終業式校長講話

二つ目のお話です。一学期の始業式に校長先生が皆さんにがんばってほしいことをお話ししました。なんだったか覚えていますか？

一つ目は、「友達や先生の話をよく聴く」ということでした。聴くとは、耳と、目と、心で聴きます。しっかり聴くことができる人は、学習の成績が必ずよくなります。成績をあげるコツは、しっかり話を聴くことです。学校参観に来られた地域の方々は、「梁田小のみなさんは、しっかりと話を聴ける子が多いです。」と話してくださっています。すばらしいことです。だまって聴くことは大切ですね。

二つ目は、「自分や友達の命を大切にすることです」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手洗い、マスクはとても大切です。「ちょっとくらいいいだろう」という自分のことしか考えないわがままな気持ちが、真面目に頑張っているお友達に迷惑をかけてしまいます。それは、自分を大切にしていないことでもあるし、友達のことも大切にしていないことです。自分と友達を大切にすることが、命を大切にすることと同じです。そのためには、何事も、当たり前前のことを当たり前前することを大切にしてください。

三つ目は、2学期に皆さんにがんばってほしい目標ををお話しします。それは「学校を休まない心と体を作って欲しい」ということです。1学期の間、体調を崩してお休みしてしまっ人もいたかと思ひ

1 学期 終業式校長講話

ます。この気候と新型コロナウイルスを考えると、体調が悪くなるのも仕方がないと思います。しかし、結果として「学校を休まないように心がけ」一人一人が、自分なりに頑張って学校にきてくれました。

「学校は、みんなと勉強するところです。」勉強は、自分の未来の可能性を広げます。みんなと学校に来て、学ぶことは、とても大切なことだと思います。2学期は、遠足、宿泊学習、修学旅行、運動会などの行事を計画しています。二学期の目標は「学校を休まない心と体を作ること」です。

校長先生は、これからも「みんなが安心して、そして楽しく通える学校」を作っていけるよう先生方と一緒にがんばります。皆さん一緒にがんばりましょう。

以上でお話を終わります。